



茨城県立日立工業高等学校

全日制グランドデザイン

いばらき教育プラン

一人一人が輝く 教育立県を目指して
～子どもたちの自主性・自立性を育もう～

教育目標

新しい時代を主体的・創造的に生き、他者と協働して様々な課題に挑戦できる、起業家精神を持った、未来をつくる人財を育成する。

校訓

誠実 剛健 自主 創造

生徒に身に付けさせる
資質・能力

- 主体的に学び、技術・技能の基礎となる知識を身につけようとする態度（知）
- 目的達成のために、他者を尊重しつつ対話による深い学びと協働する姿勢（徳）
- 社会生活を営む上で必要不可欠な健康の増進および体力の向上（体）



育てたい生徒像

知・徳・体のバランスが取れた
地域の産業に貢献できる人財

生徒の現状・課題

- 基本的生活習慣の確立
- 生徒の多様化に対応した指導
- 進路決定後の学習に対しての意識の向上
- 基礎学力の向上、資格取得の奨励
- 部活動、生徒会活動の活性化
- 生徒の活動の場のさらなる確保

支援を必要とする生徒への対応

- 学校全体による支援
- 個別の指導計画を作成して指導する
- 生徒一人一人にあった指導する
- 生徒のニーズにあったカリキュラム
- 生徒の実態や校内のリソースにあわせた学習支援

特色ある専門学科



機械・工業化学科

機械科

電気科

情報電子科

工業化学科

目指す
資格

技能検定 機械加工（普通旋盤作業）
化学分析
ボイラー技士
危険物取扱者乙種1～6類

技能検定 機械加工（普通旋盤作業）
機械保全（機械系保全作業）
ボイラー技士

技能検定 電気機器組み立て
第二種電気工事士

技能検定 電子機器組み立て
ITパスポート

技能検定 化学分析
危険物取扱者乙種1～6類

何を
学ぶか

機械専攻では、ものづくりに必要な各種機械加工や設計法・工作法について学習し、各種工作機械の使用法や各種溶接法、プログラムを用いた工作機械の制御法などを学ぶ。
工業化学専攻では、化学製品の製造・検査・分析をするために必要な基礎知識や理論を学習する。

ものづくりに必要な各種機械加工や設計法・工作法について学習する。
また、実習を通して各種工作機械の使用法や各種溶接法、プログラムを用いた工作機械の制御法などを学ぶことにより実社会で用いられている技術について学習する。

生活を支える電気の基礎理論や各種計測機器の使用方法、発電機などの電気機器について学習する。
また、取得目標資格である第二種電気工事士の学習を通して実社会で用いられている電気の基礎理論や電気工事に関する法令、配線技術などを学習する。

身の回りにあるコンピュータや電子機器に必要な電気・電子の知識、それらを制御するための通信制御技術やプログラミング技術などを学習する。
また、コンピュータを道具として扱えるようになるため、実習では様々な分野のソフトウェアを使い、学習する。

生活に欠かせない化学製品の製造・検査・分析をするために必要な基礎知識や理論を学習する。
また、実習では各種計測機器などを用いた分析技術、有機合成などの製造技術などを学習する。

目標達成に向けた方策・取組

学力の向上

- 課外授業（国・数・英）の実施
- 進学者模試
- 各種資格取得（英検・数検・漢検・危険物・技能検定・工業に関する資格）に向けた課外活動の実施

豊かな人間性・社会性の育成

- 読書週間
- あいさつ運動
- マナーアップキャンペーン（校外奉仕活動）
- コミュニケーション講座
- 道徳ゲストティーチャー講話

進路指導の充実

- 進路ガイダンス（各学年、複数回実施）
- 職業別分科会
- スポーツ着こなしセミナー
- 公務員試験対策講座
- 県北地区企業説明会

生徒の安全意識の醸成

- 避難訓練（年2回実施）
- 交通安全講話
- 薬物乱用防止講話
- 携帯電話安全講話
- 安全体感教育

部活動の活性化

- 特色選抜の実施（野球、サッカー、陸上競技、バスケットボール、テニス、ソフトテニス、バレーボール、卓球、剣道）
- 体幹トレーニング、食育講座の実施
- 外部指導者による専門的な指導
- 文化部による学校のPR

体力の向上・健康増進

- 健康教育講座の実施
- 救急救命法講習の実施
- 運動部活動への高い加入率

積極的な情報の発信

- ホームページやスクールガイド、フォトニュースでの発信
- オリジナルのポスター、リーフレット、クリアファイル等の配布
- 中学生体験学習および中学校訪問
- 学校公開週間の実施

生徒への支援体制の強化

- スクールカウンセラー
- 外部機関との連携
- 教員の各種研修

地域との連携・協働

デュアルシステム（企業実習）
・2年生で週1回、1年間実施
・10数社の協賛企業により実施
・実践的かつ専門的な実習内容

インターンシップ（職場体験）
・地域企業での実施
・幅広い業種や職種での企業体験
・生徒の実態に応じた企業の選定

親子ものづくり体験講座
・近隣の小中学生が対象
・工業教育の特色を活かしたものづくり

校外奉仕活動
・マナーアップキャンペーンへの参加
・社会を明るくする運動への参加
・学校近隣地区の校外清掃の実施

安全体感教育
・技術者としての倫理観の育成
・技術者としての安全意識の芽生え

OBによる講話
・高校時代の経験、就職活動、現在の仕事など
・高校生活を見つめ直す機会

マイスター派遣制度の活用
・地域企業からのマイスター派遣
・専門的かつ実践的な技術の向上
・高校生技能士の取得者の増加

各種学校への教材開発、出前授業
・近隣の学校を対象とした専門性を活かした出前授業など
・支援学校への教材教具の開発

中学校教員向けの学校説明会
・中学校教員の工業高校についての知識、理解の向上
・専門機器等の技術講習会など

普通高校との協働の学び
・普通高校にはない実習装置を用いての実験、ものづくり体験など